

『毎日の情報 I』～毎日配信企画～

No.005

インターネットを活用した商取引が急速に普及しており、その一つに [①] があります。 [①] は、インターネット上で商品やサービスの売買を行うことで、消費者は自宅から簡単に買い物ができます。また、 [②] と呼ばれる形式で、商品を入札し、最高額を提示した者が落札できるオンライン市場も広がっています。インターネット上の商取引では、現金を直接やり取りしないため、 [③] が利用されることが多いです。

[③] は、クレジットカード情報やデジタル通貨などを用いて、インターネット上で決済を行う仕組みです。

通信技術を用いた取引は日本でも普及しており、日本のJR東日本が開発し運営している **A非接触型ICカード** 式の電子マネーおよび交通系ICカードであるSuicaの名前は、「Super Urban Intelligent Card」の略語であり、同時に日本語の「スイカ」（西瓜、すいか）ともかけています。

問1 空欄 [①] から [③] に当てはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

問2 下線部Aについて、RFID技術は、無線周波数を用いて情報のやり取りを行う技術です。例えば商品の在庫管理やスマートカードなどで利用されています。ここでは、RFIDタグを用いた商品の在庫管理について考えます。RFIDタグは、商品に貼られており、【 】 ことにより、商品の在庫状況を正確かつ効率的に把握することができます。

【 】 に当てはまる言葉の選択として正しいものを選びなさい。

- ① 赤外線を用いて商品のバーコードを読み取る
- ② 電子ペーパーのように情報が表示される
- ③ 無線通信で情報を送受信できるICチップが内蔵されている
- ④ QRコードをスキャンすることで情報が表示される
- ⑤ NFC 技術を利用してスマートフォンと連携できる